

個が輝く学校に

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが2類から5類に移行され、感染対策を徹底する中、ようやく様々な教育活動を計画通りに実施することができるようになりました。6年生の修学旅行と5年生の宮津合宿はどちらも春に実施することができました。また、子ども達が楽しみにしていた水泳学習も、実施することができ、久しぶりにプールに子ども達の笑顔が戻りました。そして、運動会は、記録的な猛暑の中、熱中症対策を万全に行いながら学習に励み、当日は児童が元気いっぱい躍動する姿を保護者の皆様をはじめ、多くの方に参観していただくことができました。また、本校伝統の鼓笛演奏会は初めて学習発表会と重ねて10月に開催しました。子ども達の真剣な眼差し、キレのある動き、息の合った演奏等、感動的な演奏会を創りあげることができました。“そのべっ子”の無限大の可能性を感じる瞬間でした。

3学期に入ると、インフルエンザが大流行しました。学級(学年)閉鎖等の措置をとる緊急事態になりました。しかし、子ども達は、様々な制限や制約がある中、決して後ろ向きにはならず、今できる精一杯のことを全力で取り組む力強い姿勢を示してくれました。

また、保護者の皆様や地域の皆様からは、温かいご理解と絶大なご支援を賜り、本校の教育活動を支えていただきました。ご理解とご協力をいただきました皆様に心から感謝いたします。ありがとうございました。

さて、令和6年度の園部小学校の教育は保護者の皆様や地域の皆様との信頼関係をより一層大切に進めて参ります。

常に児童を中心に据え、児童一人一人の生命と人権を徹底して大切にします。

【学校教育目標】 『自ら学び 心豊かに たくましく生きる児童の育成』

【教育理念】 『はじめに子どもありき』

本年度も、次の4つを「目指す学校の姿」として掲げ、教育活動を行います。

- 子ども達に通いたくなる学校
- 保護者が通わせたい学校
- 地域の方が行ってみたくなる学校
- 教職員が勤務したくなる学校

私たちは、それぞれの立場で「目指す学校の姿」を創造するために具現化し常に教育の不易と流行を鑑みながら協働し、教職員が力を合わせて個が輝く学校を創りあげていきます。そして、心身ともに健康でたくましく心豊かな園部小学校の児童を育成するために全力で取り組んで参ります。

保護者の皆様、そして、地域の皆様のご理解とご協力・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

校長 伊丹 成嘉